

第4回ダムパークいばきたと周辺使いこなしワークショップ

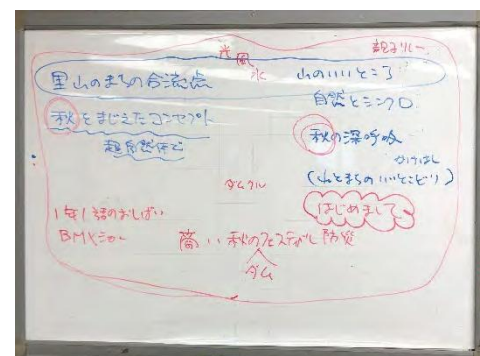


日時：令和6年2月17日（土）
14：00～16：00
場所：茨木市役所
南館8階中会議室
参加人数：41人

- 茨木市長あいさつ
 - 事業概要説明
 - 前回のふりかえり
 - 仕組み：活動団体の会則内容について説明
 - 日常：日常活動カレンダーについて
- [ワーク]
- フェス：チームミーティング

当日の様子

今回のワークショップでは、「ダムパークいばきた」を中心に活動し、地域活性化を目的としたエリアマネジメント団体「ダムパークいばきたコミュニティ」の会則案について説明。また、日常活動カレンダーの作成に向けて、日常プログラム情報の提出の仕方とスケジュールについて説明を行いました。フェスについては、前回に引き続き、プログラム内容について話し合いました。



仕組み：活動団体の会則と体制

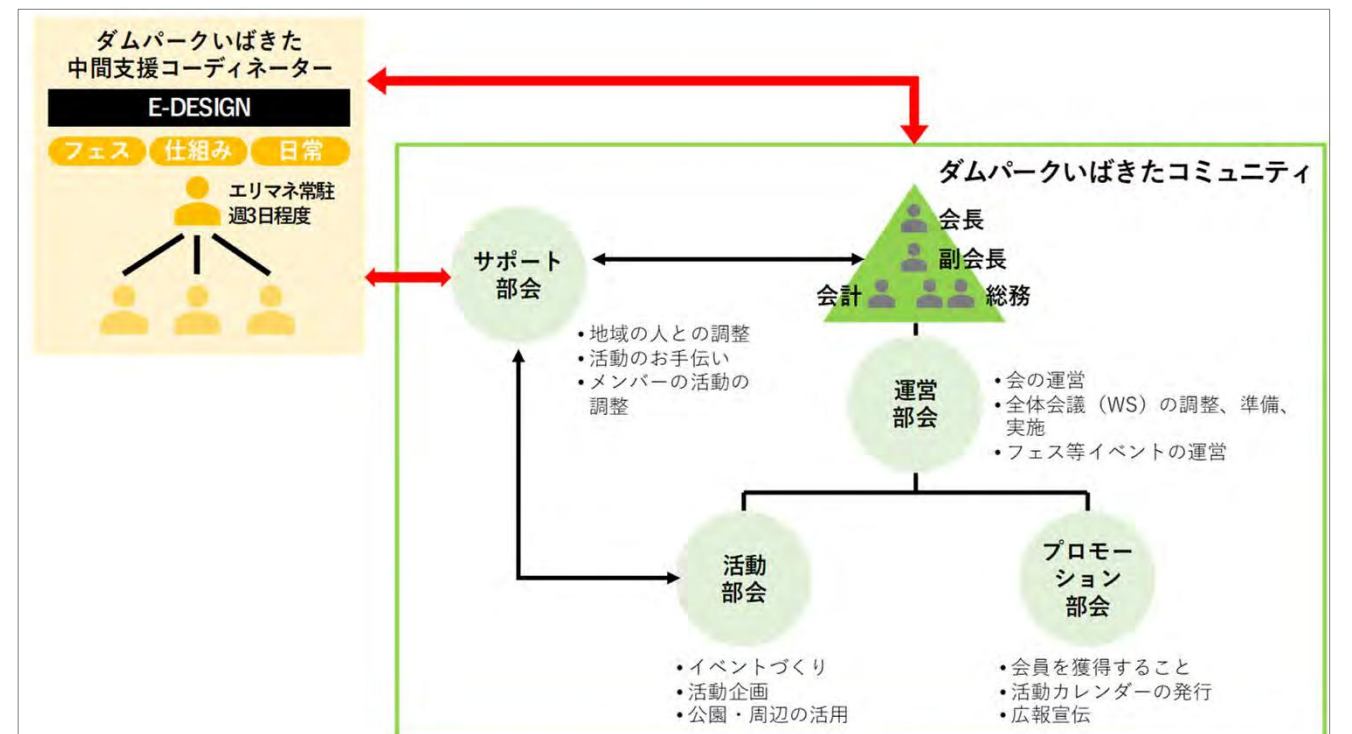
〔「ダムパークいばきた」のエリアマネジメント体制〕

これまでのワークショップで出た意見を集約してできた、活動団体「ダムパークいばきたコミュニティ」の会則案の内容を説明しました。今回、団体の役員が選任されましたので、この先は役員の方たちと一緒に議論して会則内容を固めていきます。

活動団体の名称	活動団体の活動内容（案）
山とまちをつなぐ ダムパークいばきたコミュニティ	この会は、前条の目的を達成するために次の活動を行う。 (1) 自立した運営 ・本会が自立して(※)運営できる体制の構築 ・本会が継続的に運営できる収益事業の展開 (2) 活性化・賑わい創出 ・地域の特色を活かした日常的な活動 ・本公園の活性化・賑わい創出につながるイベント創出活動 (3) 地域交流 ・市民・府民等がつながる機会を創出する等、人や物事の交流を促進し、本公園はもとより、その周辺が賑わい、地域が活性化することへつながる活動 ・茨木市内の他施設や他事業と連携・協働する活動 (4) 歴史・文化の継承 ・本公園を含むいばきたの歴史や文化を継承する講座等の活動 ・観光コンテンツとしての茨木市や安威川ダムの歴史を伝える活動 (5) 次世代の育成 ・地域を盛り上げる次世代人材の育成、発掘活動 ・地域活動コーディネーターを育成する場の創出と活動 (6) 周知活動 ・本会の活動の広報宣伝活動 ・本公園とその周辺の環境や市民活動をガイドする案内活動 (7) その他、目的の達成に必要な活動 (※) (他団体からの援助を受けずに)
活動団体の目的（案）	
この会は、自らが提供するコンテンツによって、市民・府民及び観光客を含む来園者におもてなしを行うことを目的とする。おもてなしによって「ダムパークいばきた」はもとより、その周辺が賑わい、地域が活性化することへつなげる。また、茨木市北部地域と市街地の相互交流により、様々な活動が生まれ、将来に渡って、歴史・文化・環境を発展的に創造する人材が育まれることを目指す。	
活動団体の部会（案）	
[サポート部会] ・地域の人との調整 ・活動のお手伝い ・メンバーの活動の調整	[運営部会] ・会の運営 ・全体会議（WS）の調整、準備、実施 ・フェス等イベントの運営
[活動部会] ・イベントづくり ・活動企画 ・公園・周辺の活用	[プロモーション部会] ・会員を獲得すること ・活動カレンダーの発行 ・広報宣伝

〔「ダムパークいばきたコミュニティ」の役員と部会の設置〕

「ダムパークいばきたコミュニティ」の組織化に向けて役員を決めるため、各役職について立候補を募りました。1つの役職に対して複数の立候補があった場合は多数決とし、会長、副会長、会計、総務の役職の方が決定しました。今後は、役員や部会が中心になって日常プログラムやフェスなどについて議論を行っていきます。



日常：日常活動カレンダーについて

「ダムパークいばきた」が令和6年4月23日から供用開始されるにあたり、日常活動カレンダーを毎月発行することを予定しています。5月実施の日常活動カレンダー発行に向けて、公園の使用ルールを共有し、プログラム情報の送付方法について説明しました。

【「ダムパークいばきた」の使用できる範囲】



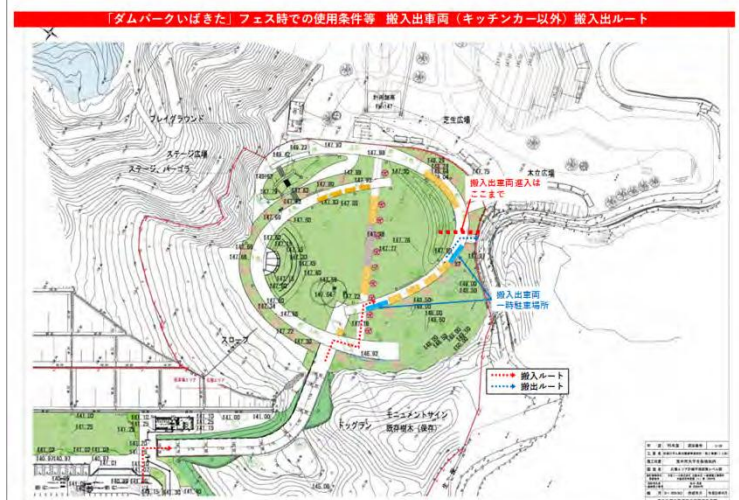
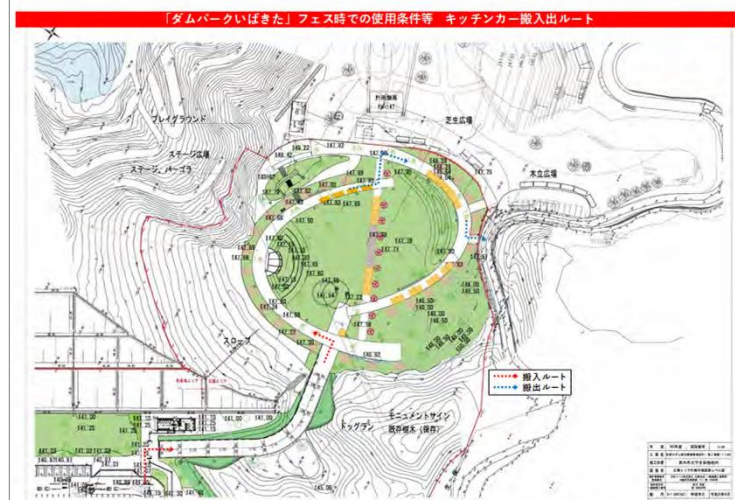
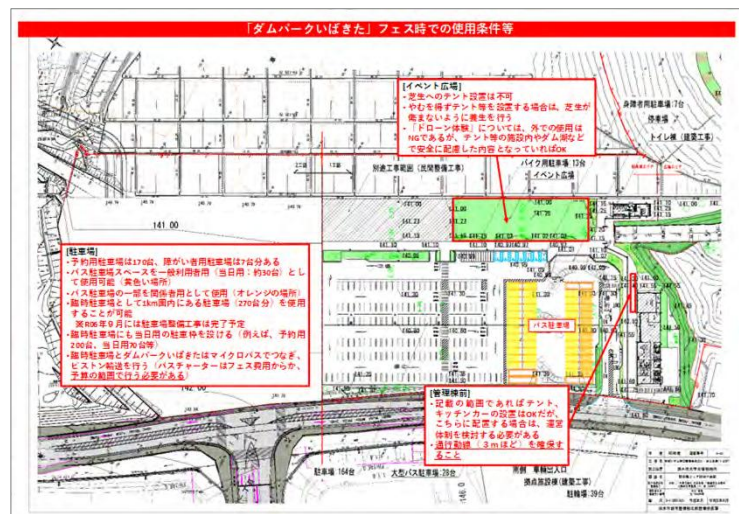
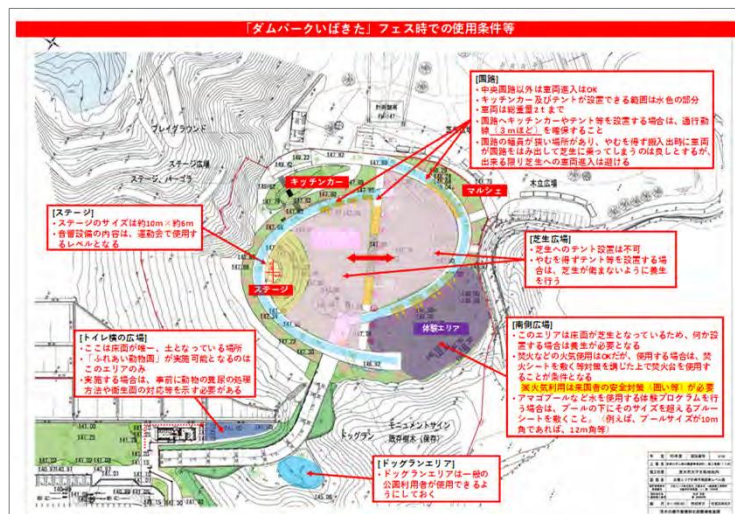
【日常プログラム案】

プログラム
コーヒー焙煎体験
火おこし体験
焚火会
焚火・キャンプファイヤー (19:00以降)
子ども向け薪割り体験
障がい者スポーツ体験
子ども体力づくり遊び (おにごっこか)
ドローン体験、教室
みんなの図書館
ドーム型トランポリン (年齢なし)
音楽会
今日のダムパーク (空から配信)
園内のパトロール、ドローン撮影
大食会
チェンソーアート (イベント)
ドッグパーティー
森林整備、間伐など
高齢者向け健康づくりウォーキング
伐木大会

フェス：チームミーティング

「ダムパークいばきた」がオープンして初のフェス実施に向けて、会場の使用条件について事務局で整理した内容を共有。使用条件については、指定管理者となる大和リース (株) 大阪本店と茨木市、事務局で協議を行ってまとめたものです。

【会場の使用条件】 ※下記内容は現時点2024.2.17時点の内容となる



フェス：ワーク

前回の自由会議で宿題となっていたフェスのコンセプトと、実施するプログラム内容について、各チームで意見交換を行いました。



【フェスのコンセプト】

■マルシェチーム

- ダムパークで里山を感じよう
- 里山と街の合流点
- 里山の魅力を知ろう
- 山も街も個性豊かな茨木に暮らす幸せ♡
- おいしいいばきたを食す
- 近づいて、体験して、知る、いばきたの魅力
- 子どもたちに沢山来てほしい
- 家から車で20分、もう山に包まれてる

- グランドオープンを目前とした勢いづけ
- 知らなかったいばきたを知ろう
- 里山のひとと街のひとと交流会
- 山を感じる (楽しもう)
- 茨木の山岳地帯を楽しもう！！
- 自然とふれあう
- こんな身近に豊かな里山
- 共に創ろう、茨木市これからもこれまでも！！そして未来へ

- 秋の茨木、みんなの日 超自然体で調子全開
- 爽りの秋 サスティナブルな山とまちの架け橋
- 茨木の山とまち すばらしい秋ダム
- (秋=体験、スポーツ、食欲、音楽)
- 秋の味覚に出会おう
- 秋のダムパークいばきた
- オータムIBAR“AKI” IBAR“AKI” FES

■体験チーム

- 秋の深呼吸
- 10年に向けて山を輝け 竹灯籠や茨木イルミフェスタ灯
- いばきたいいと発見
- 山のいいところを発見！
- (秋) あちばアート 子ども大人みんなで作ろう ダムパークいばきた
- ダムパークいばきたの写真、山と川の写真、写真展、山とまちをつなぐ
- まちの人が山のいい所を感じる体験
- 山の人がまちのいい所を感じる体験

- 秋のいばきた新しい体験
- ペットボトルの蓋でアート、(10年)イオン茨木のようなイメージ
- 山へのかけ橋
- 山であそぶ1日
- 出逢いの場
- いつもと違う自分探し
- 非(火) 日常体験
- 自然とのシンクロ

■運営チーム

- はじめまして
- つなぐ
- 防災
- 放流
- 秋を楽しむ
- 秋を感じる

- 学ぶ
- おにクルの次はダムクル
- ダムクルはじめました

■ステージチーム

- 2024あきない(商い)秋のダムフェスティバル

【フェスのプログラム】

■マルシェチーム

- キッチンカー (マルシェ) で盛り上げたい！
- キッチンカーで盛り上げ楽しんでほしい！
- 陶器と雑貨の販売
- 地産野菜の販売
- 新米でおにぎり
- 茨木産のお野菜、パン、お菓子の販売
- 茨木市内の焼き菓子屋さん大集合マルシェ
- 古着販売
- 茨木産の食を盛り上げる (キッチンカーにて試食) 食材を使用する

■体験チーム

- ステージ、マルシェ、運営、広報、体験がわかるようにTシャツを作る
- ダムパークいばきたのオリジナルグッズ、Tシャツ、カバン、缶バッジなど

■運営チーム

- 光、風、水
- ダムでできる事
- ダム使ってみよう

- これからの景色
- 親子カレー
- 体験でつながる山とまち

■ステージチーム

- BMX

- 10年計画演劇